

12月13日(月)受渡分 各社提出データ

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	16.4	15.0	25.9	11.5	124.1	8.3	70.2	0.1	5.9	31.0
売り入札総量 a	26.1	37.2	72.0	44.7	124.1	30.7	90.9	1.0	20.5	99.5
GB高値買い入札量 b	6.9	3.2	8.0	31.7	0.0	6.2	17.2	0.0	2.1	50.7
間接オークション等売り入札量(※2) c	2.9	19.0	38.1	1.4	0.0	16.2	3.6	0.9	12.5	17.8
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	1.3	21.7	1.5	45.9	22.4	9.8	7.4	3.9	1.8	1.2
買い約定量 a	10.7	57.2	58.1	86.8	22.4	19.2	104.7	30.8	21.3	91.1
GB買い約定量 b	7.8	14.4	18.5	37.5	0.0	6.3	86.2	0.1	2.1	80.6
間接オークション買い約定量 c	1.6	21.1	38.1	3.3	0.0	3.1	11.2	26.7	17.4	9.4
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	113.1	284.5	739.0	380.6	892.6	123.8	450.9	209.0	104.6	310.1
出力停止等	86.2	177.2	20.7	0.0	667.0	59.6	191.2	86.2	28.5	145.0
④自社小売需要等 = a+b+c	85.5	256.2	620.6	342.0	750.5	115.7	352.5	173.6	86.2	261.6
需要見込み(自社小売分) a	76.8	223.8	539.5	333.8	0.0	98.7	301.1	156.1	72.2	230.5
需要見込み(他社卸分) b	8.8	32.4	81.1	8.3	750.5	17.0	51.4	14.5	14.0	25.0
需要(揚水動力等) c	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	6.2
⑤出力制約	11.2	11.1	89.0	23.7	18.1	9.7	25.2	35.4	11.8	15.1
⑥予備力	0.0	2.1	3.5	3.3	0.0	0.0	3.0	1.6	0.7	2.4
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	16.4	15.0	25.9	11.5	124.1	-1.5	70.2	-1.5	5.9	31.1
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.8	0.0	-1.6	0.0	0.1
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	76.75	223.83	539.50	333.78	-(対象外)	98.68	301.14	156.07	72.2	230.50
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	76.75	221.74	535.54	327.24	-(対象外)	99.14	301.13	155.40	72.5	230.35
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	76.76	225.39	537.01	318.80	-(対象外)	97.83	301.13	151.70	72.1	225.05
需要実績(自社小売分 速報値) D	77.85	223.20	539.19	320.52	-(対象外)	97.16	288.18	151.04	70.2	215.31
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	-1.4%	0.3%	0.1%	4.1%	-(対象外)	1.6%	4.5%	3.3%	2.9%	7.1%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-1.4%	1.0%	-0.4%	-0.5%	-(対象外)	0.7%	4.5%	0.4%	2.7%	4.5%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成

12月14日(火)受渡分 各社提出データ

【スポット市場価格】

・システムプライス最高値: 42.35円/kWh(16時半~17時)

(単位: GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	15.8	17.0	0.0	13.0	59.1	8.7	69.0	0.4	7.8	19.5
売り入札総量 a	25.1	39.7	62.4	45.8	59.1	31.2	96.2	1.3	22.3	99.4
GB高値買い入札量 b	6.5	3.4	24.0	31.3	0.0	6.4	23.5	0.0	1.9	62.1
間接オークション等売り入札量(※2) c	2.9	19.3	38.4	1.4	0.0	16.2	3.7	0.9	12.6	17.8
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.4	21.0	1.5	30.6	27.8	10.5	1.8	7.0	0.9	0.0
買い約定量 a	8.7	56.9	63.9	69.7	27.8	20.1	103.0	33.9	20.5	89.9
GB買い約定量 b	6.7	14.4	24.0	35.7	0.0	6.4	90.0	0.1	1.9	80.6
間接オークション買い約定量 c	1.6	21.5	38.4	3.3	0.0	3.1	11.2	26.8	17.7	9.4
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	110.7	290.8	781.9	400.7	933.8	123.9	468.1	213.3	109.5	310.4
出力停止等	87.2	165.8	20.7	0.0	626.2	59.7	192.5	86.2	21.7	144.2
④自社小売需要等 = a+b+c	83.1	256.6	689.8	360.8	850.6	116.6	371.7	181.6	90.8	273.2
需要見込み(自社小売分) a	74.1	222.9	587.1	352.4	0.0	99.6	319.1	161.0	75.2	244.0
需要見込み(他社卸分) b	8.8	33.8	82.7	8.4	850.6	17.0	52.6	14.5	14.0	25.0
需要(揚水動力等) c	0.2	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	1.7	4.2
⑤出力制約	11.8	15.1	88.4	23.3	24.0	9.2	24.2	31.0	10.7	15.6
⑥予備力	0.0	2.1	3.7	3.5	0.0	0.0	3.2	1.6	0.7	2.1
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	15.8	17.0	0.0	13.1	59.1	-1.9	69.0	-1.0	7.3	19.5
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.5	0.0	-1.3	-0.5	0.0
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	74.12	222.85	587.07	352.40	-(対象外)	99.60	319.09	161.03	75.2	243.95
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	74.12	222.08	588.77	348.28	-(対象外)	99.58	319.06	161.09	75.2	241.95
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	74.23	221.70	596.04	348.36	-(対象外)	99.15	315.91	159.64	73.9	238.50
需要実績(自社小売分 速報値) D	74.20	218.09	614.13	346.78	-(対象外)	99.41	304.90	159.78	73.3	231.75
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	-0.1%	2.2%	-4.4%	1.6%	-(対象外)	0.2%	4.7%	0.8%	2.6%	5.3%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	0.0%	1.7%	-2.9%	0.5%	-(対象外)	-0.3%	3.6%	-0.1%	0.8%	2.9%

※1 売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量: 間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率: 需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成